

南海トラフ地震臨時情報に関する 地震保険の対応

令和7年5月23日

一般社団法人 日本損害保険協会

昨年8月の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表後における地震保険・中途付帯状況

平年の地震保険中途付帯件数は全国で月3千～4千件程度だが、2024年8月単月は5千件程度となり、**対前年同月比で増加**。

⇒南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表に伴い地震保険への関心が高まったものと考えられる。従来から各社で引受実務の最適化等を進めてきたこともあり、**保険会社の現場実務に特段混乱は生じていない**。

⇒損保協会では、2025年度より、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）なども意識し、平時からの加入を促すメッセージ（詳細は資料7）を広告媒体に適宜盛り込むこととした。

⇒引き続き南海トラフ地震による被害が見込まれる地域も含め、加入促進を推進することで、地震保険の普及拡大に努めていく。